

令和6年度都保谷高等学校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 ・古典嫌いの克服 	<ul style="list-style-type: none"> ・要約の回数を増やす ・ビブリオバトル ・スモールステップを踏ませる ・できたことを必ず褒める指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学実施のコンクールへの応募
数学	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎基本の定着 ○思考力・判断力・表現力の育成 ○学びに向かう主体的な態度の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○2クラス3展開の少人数クラス編成によるきめ細かい指導と補習 ○言語活動を充実させるための教材研究 ○授業進度や指導法についての教員間の共通理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期考査前の放課後教室 ○模擬試験の過去問題演習 ○相互授業参観
理科	基礎学力の向上と協働を取り入れた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリルや小テスト、振り返りシートの充実 ・模試の問題の振り返り授業と分析会の実施 ・実験や共同作業の学習の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究の方法やレポートのまとめ方について学習 ・様々な手法を取り入れた授業の相互参観を実施
地歴	「課題解決力」を育てる指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決学習のテーマ例の掲載が多い教材の選定・活用 ・課題解決学習に取組みやすいICT環境・機器の活用(一人1台端末、授業支援クラウドの利用) ・主体的な課題解決を促す問いの精選や授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数で協力して課題を解決する協働学習の実施 ・課題解決学習の実践を自己の授業に生かす授業見学や各種研修への参加
英語	英語を話す活動の充実	英語コミュニケーションの授業において、スピーチやプレゼンテーションを行う機会を全学年で年に1回以上設ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・1, 2年生全員でオンライン英会話に取り組む。 ・1学年全員で英検を受験する。
芸術	表現することを楽しみ、他者の作品を認めることで他者理解を深める	題材設定や授業展開において、生徒がより良い表現を考える機会を多く取り入れる。	「鑑賞」「表現活動」「探究学習」をベースに世界の傑作・名作からクラスメートの作品まで幅広く鑑賞、自らの作品制作に生かしていく。
保健体育	「生涯スポーツ」の実践につながる生徒の主体性を引き出す	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・体育委員を中心としたクラス単位の指導体制の確立 ・生徒が「教え合うこと」の指導に関する教員の意見交換の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生の授業で生徒が主体的に授業計画を立案し、実施する
家庭	「生活課題解決」につなげる学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書選定時に課題解決型学習を多く掲載しているものを選定 ・現代社会が抱える課題の解決に向けて、グループ(協働学習)活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の方法を考え、計画・実践・反省・評価というプロセスを通じて、新たな課題を発見し、学びを深める授業の実施
情報	様々な「課題解決」のための実習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・タイピング技術の向上のため、検定試験を実施する。・情報セキュリティ向上のため、標語コンクールに応募する。・プログラミングとして「ドリトル」を実施する。 ・情報Ⅰ各単元の最終課題で、グループ(協働学習)による探究的な実習を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報Ⅱの学習を通して、より深く学習する ・VBによるプログラミング学習やデータ活用などの学習を行う。